

平成 29 年度 オープンデータを活用した
歩行者移動支援サービスに関する現地事業
ー ICT を活用したバリアフリー施策を実践しようー

応 募 申 請 書

平成 年 月 日

国土交通省総合政策局総務課長 殿

(フリガナ)

団 体 名 印

代 表 者 所 属 ・ 役 職

(フリガナ)

氏 名 印

所 在 地

電 話

平成 29 年度オープンデータを活用した歩行者移動支援サービスに関する現地事業
の実施箇所募集要領に基づき、提案書を添付の上、応募申請書を提出します。


連絡窓口	〔住所〕 〒 〔連絡担当者〕 所属・役職 (フリガナ) 氏 名 〔電話番号〕 〔メールアドレス〕
------	--

※赤字は記載にあたっての留意点、青字は記載例です。応募申請書提出時には消してください。

(3) 事業の実施体制		
関係団体・部署 (現地事業を実施するために予定している市区町村内の部署名や役割を記載。また、外部有識者や民間企業等、関係団体が複数ある場合は、全て記載。)		
機関名	部署名	本事業における役割
〇〇大学	□□学部	全体計画の立案
〇〇鉄道	□□部	データのリストアップ、データ収集
〇〇商工会議所		データのリストアップ、データ収集
NPO〇〇		データのリストアップ、データ収集
〇〇観光協会		データのリストアップ、データ収集
〇〇県	□□部	データのリストアップ、データ収集
〇〇市	□□部〇〇課	全体計画の立案、実施体制の構築、データのリストアップ、データ収集、データ整備、データ公開、運営会議の開催、事業成果のとりまとめ
〇〇市	□□□部△△課	全体計画の立案、実施体制の構築、データ収集
株式会社〇〇	□□部	データのリストアップ、データ収集
...

(4) 取組内容			
(ア) データのリストアップ、収集の方法、収集対象とするデータの種類及び数量			
(歩行者移動支援に資するデータのリストアップ、収集の方法、収集対象とするデータの種類及び数量を記載。)			
【データのリストアップ及びデータの収集】			
(歩行者移動支援サービスの創出に資するデータを所有する市区町村の各部署や関係団体の協力のもと、データのリストアップする方法を具体的に記載。また、市区町村の各部署や関係団体がリストアップしたデータを効率的に収集する方法等に地手記載。)			
【収集対象とするデータの種類及び数量】			
(現地事業で収集しオープンデータ化を予定している歩行者移動支援サービスの創出に資するデータの種別や内容、入手先、ファイル形式、その数量等を記載。)			
種別	内容	入手先	ファイル形式・数量
公共施設のデータ	緯度・経度、名称、連絡先、トイレの有無・種別、身障者用駐車場の有無、視覚障害者誘導用ブロックの有無	〇〇市●●課	・形式：csv ・数量：50 施設
避難場所・避難所のデータ	緯度・経度、施設名称、所在地区名、避難所・避難場所の種別	〇〇市●●課	・形式：Excel ・数量：20 施設
バス停のデータ	緯度・経度、名称、時刻表	△△バス株式会社	・形式：csv、pdf ・数量：20 停留所

平成29年度オープンデータを活用した歩行者移動支援サービスに関する現地事業 提案書 (別添)
※赤字は記載にあたっての留意点、青字は記載例です。応募申請書提出時には消してください。

(イ) データ収集及び整備を行う対象エリアとその考え方 (収集するデータ、整備する歩行空間ネットワークデータ及び施設データの対象エリアと、対象エリア選定の考え方を記載)	
対象エリア	〇〇県〇〇市〇〇地区 (対象面積 約〇〇km ²)
【対象エリア選定の考え方】 (地域の課題やニーズを踏まえて、対象エリアとする地区に歩行空間ネットワークデータや施設データの整備が必要な理由を具体的に記載。)	
【対象エリア】 (地図上に現地事業の対象範囲を記載。)	
 <p>対象エリア図</p>	

(5) 将来のデータのメンテナンス・利活用促進
(現地事業で収集・整備するデータの更新頻度や更新を実施する主体、更新方法等を現時点で想定する内容を具体的に記載。また、歩行空間ネットワークデータ等の利活用の促進を図り、サービス創出につなげるための将来的な取組方針を具体的に記載。次年度以降、アイデアソン等のイベントを計画している場合、実施内容や実施主体、実施時期等を記載。)

※赤字は記載にあたっての留意点、青字は記載例です。応募申請書提出時には消してください。

(6) オープンデータに関する取組状況

(市区町村におけるオープンデータ化の状況、推進体制、オープンデータのメンテナンス、現地事業で収集・整備するデータをオープンデータ化する方法等を記載。)

【オープンデータ化の状況】

(市区町村における現状のオープンデータに関する取組の検討状況や取組状況を具体的に記載。)

【オープンデータの推進体制】

(市区町村におけるオープンデータに関する現状の推進体制を具体的に記載。外部有識者等と協力して実施している場合には、外部有識者等の関係者についても記載。)

【オープンデータのメンテナンス方法】

(市区町村における現状のオープンデータのデータ更新を実施する役割や頻度等のデータメンテナンスの方法について具体的に記載。)

【現地事業で収集・整備するデータのオープンデータ化の方法】

(現地事業で収集・整備するデータをオープンにするデータサイトや想定するデータ形式等を記載。また、オープンデータ化する際にデータ利用者がデータを利用しやすくするための工夫等があれば具体的に記載。)

【オープンデータの利活用に関する取組の予定】

(現地事業で収集・整備するデータの利活用促進を図るために今年度実施予定のアイデアソンやハッカソン等のイベント等があれば取組の内容、実施時期を記載。また、イベント開催の他、データの利活用を促進し、多様なサービス創出につながるよう、2020(平成32)年やソソ先を見据えて想定している取組内容があれば具体的に記載。)